

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
243035	三重県	木曽岬町	町村Ⅱ-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
本庁舎の清掃			96.6%	99.7%
本庁舎の夜間整備			98.2%	98.6%
案内・受付			33.3%	91.2%
電話交換			100.0%	94.2%
公用車運転			92.0%	88.1%
し尿収集			100.0%	97.9%
一般ごみ収集			98.3%	96.9%
学校給食(調理)			61.1%	68.3%
学校給食(運搬)			88.1%	91.2%
学校用務員事務	○	民間委託を維持。	24.2%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			98.3%	96.9%
ホームヘルパー派遣			98.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			98.6%	99.5%
ホームページ作成・運営			98.1%	97.7%
調査・集計			100.0%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員 常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 委託率	全国(市区町村分) 委託率
体育館	1	0	0.0%	必要性を感じない。	0		9.1%	39.2%
競技場 (野球場、テニスコート等)	4	0	0.0%	必要性を感じない。	0		21.5%	46.9%
プール	0	0			0		25.5%	49.1%
海水浴場	0	0			0		0.0%	13.2%
宿泊休業施設 (ホテル、温泉施設等)	0	0			0		93.2%	87.8%
休業施設 (公民館、第一山の堂等)	0	0			0		69.6%	76.3%
キャンプ場等	0	0			0		67.3%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		75.0%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		83.3%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		66.7%	48.5%
大規模公園	0	0			0		23.7%	41.7%
公営住宅	0	0			0		5.2%	13.8%
駐車場	0	0			0		16.1%	38.0%
大規模公園、茶場等	0	0			0		9.5%	22.0%
図書館	1	0	0.0%	必要性を感じない。	0		5.6%	18.4%
博物館 (博物館、博物館、博物館)	1	0	0.0%	必要性を感じない。	0		10.7%	28.0%
公民館、市民会館	2	0	0.0%	小規模な施設であり指定管理者制度に向いていない。	0		9.0%	22.2%
文化会館	0	0			0		30.0%	51.1%
会館前、研修所等 (青少年の館を含む)	0	0			0		61.5%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		60.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		66.7%	50.5%
福祉・保健センター	2	0	0.0%	必要性を感じない。	1	直営で運営すべき施設と考えられている。	31.0%	53.6%
児童クラブ、児童館等	1	0	0.0%	公設民営で管理している。	0		6.7%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	➡	予定時期	未定
------	--------	---	------	----

窓口業務の民間委託

委託状況	委託予定無し
------	--------

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		➡	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
設置率	委託率	実施率	委託率
2.8%	5.6%	12.7%	22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	➡	対象部局				対象業務				【参考】類似団体 実施率 委託率 12.5% 0.0% 全国(市区町村分) 実施率 委託率 27.2% 2.8%	
実施予定無し	委託予定無し		首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計		
		➡										
			「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。 【人口が5万人未満の団体は回答不要】									
		➡										
BPRの手法を用いた業務分析												
取組状況		➡	業務改革効果									

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	→	類型 自治体クラウド 単独クラウド	実施時期	自治体クラウドへの移行時期	【参考】 実施率(類似団体)
実施予定	○	→	自治体クラウド 単独クラウド	実施予定時期 平成32年度	自治体クラウド 100.0%
検討中	→	検討状況			単独クラウド 84.7%
未実施	→	実施しない理由			全国 自治体クラウド 23.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
【参考】 類似団体 策定割合	38.9%	→	全国(市区町村分) 策定割合	99.6%	

(7)地方公金計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度
【参考】 類似団体 作成割合	43.1%	→	全国(市区町村分) 作成割合	82.8%		
(注1)統一的な基準による地方公金計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。						
(注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体						